

### 自分たちの手でまちづくり、それが「コミ協」です

小学校区を基本とし、自治会を中心に、PTA、青少年育成協議会、民生・児童委員協議会など地域の様々な団体が構成されています。この広報誌は新潟市地域活動補助金で発行しています。

発行 横越コミュニティ協議会  
 事務所 江南区役所 横越出張所  
 新潟市江南区横越中央1丁目1番1号  
 電話 025-382-4283

回覧



#### 【児童から教わったこと】

①毎年、作りやすさを試行錯誤してきました。皆さんが苦勞するところは、巻きバラを作るところでしたが、巻きバラに固執しなければ短時間で簡単にステキなコサージュが仕上がることを児童から教えられました。

②染め液を作るために花びらを1枚1枚バラして水で洗い、酢酸でもみ込むのですが、時間内(90分)で終わる見込みがつかない時に、効率よい方法を提案してくれたおかげで間に合うことができました。



# 33年目のコサージュ作り

昨

年11月25日に学校前遊休地にコミ協、地域住民の応援を頂いて、5年生によるチューリップの球根植えが行われ、33年目のハッピーコサージュプロジェクトが始まりました。「我が子が卒業する時は、手作りのコサージュで」の思いから始まった行事ですが、その後、続く学年委員長さんが「地場産業の理解」「子どもたちの手で一から体験してほしい」などと地域住民の熱い思いやアイデアが重なって進化し、途切れることなく続いてきました。球根の植え付け、管理、花摘み、染め液作り、布染め、縫製といくつもの工程を児童の手で行っているすばらしい総合学習です。

コサージュボランティア 田中久子

5年生の秋に小学校の前の畑に球根を植えます。ここからコサージュづくりがスタートです。



#### ボランティアのみなさん



布染めボランティア



漬け込みボランティア



布切りボランティア

ボランティアさん  
 大募集

子どもたちのコサージュプロジェクトを手伝って頂ける方を募集しています。お手伝いしたい方、ご興味がある方はこちらまでご連絡ください。  
 コミ協事務局 山本090-3089-0177

【横越コミ協最重点事業】



30年以上続く、横越地域と小学校の協働活動

【ハッピーコサージュプロジェクト】

地域と横越小学校が協働でチューリップの栽培を行い、花びらを集めて絹の生地を黄色く染めてコサージュを作り、3月の卒業式で胸に付けて出席する活動です。地域の繋がりを深め、地元横越への愛着を育んでもらうと共に、協力して地域活動を継続する仕組みづくりを目的としています。

① 花摘み 4月21日



② 漬け込み 5月1日



③ 布こし 5月30日



④ 布染め 6月5日



⑤ 完成



⑥ 親子でコサージュづくり 11月8日



地域と子どもを繋ぐ、

輝くコサージュ作り

令和7年度横越小学校6年生担任 星加 亜希

六

年生に進級した春、子どもたちは黄色いチューリップの花を摘みました。その後、「漬け込み」「布こし」「布染め」を地域の方のご協力のもと、一生懸命頑張ってきました。そして十一月には、親子で力を合わせてコサージュを作ることができました。

花の形は活動を重ねていくたびに変わっていくものの、思い出の形は変わりません。コサージュの輝くきれいな黄色を見るたびに、子どもたちが頑張って花を摘んだり、友達と一緒に楽しそうに漬け込みをしたりしていた様子が頭に浮かびます。

このコサージュが一段と輝くのは、卒業式当日の胸につけている時だと思えます。小学校生活の思い出と誇りを胸に、中学校へ進んでいってほしいです。

思いのつまったコサージュ

令和7年度横越小学校6年生 川嶋 千花

私

は十一月に、お母さんと一緒にコサージュを作りました。こだわった所は、コサージュの中心にあるめしべとおしべです。お母さんが好きそうな色のめしべとおしべをえらびました。お母さんは明るくて元気なので、明るいう色にしました。「かわい」「とよこんでもらってうれしかったです。いざ作ってみるととてもむずかしくて、お母さんにたくさん手伝ってもらいました。

がんばって作ったコサージュを卒業式でつけるのが楽しみです。

伝統のコサージュ作り

令和7年度横越小学校6年生保護者 川嶋 梢恵

私

自身、横越小学校の卒業生で、もう数十年前になりますが母とコサージュ作りをしました。母と二人で色々な話をしながら楽しく作った事を今でも覚えています。今度は親の立場でのコサージュ作り。母もこんな気持ちで作っていたのかな？と思いつつ、あの時と同じ様に娘と色々な話をしながら楽しく作りました。

あつという間の6年間。心も体も大きくなったその胸に、この特別なコサージュを付け、堂々と歩く姿を楽しみにしています。プロジェクトに協力してくださった皆様、ありがとうございます。この素晴らしい伝統が、この先も続いてくれることを願っています。



## 思い出のコサージュ

令和7年度横越小学校6年生 加藤 円香

## 私

はコサージュ作りで二つのことが思い出に残りました。

一つ目は、コサージュの中心となるパップ作りです。好きな色をまぜてパップを作ったので、オリジナリティーが出て、うれしかったです。作るのは簡単でしたが、人気のある色はすぐに取られるので、色の争奪戦になって大変でした。

二つ目は、コサージュをぬう時の作業です。私は裁縫があまり得意ではないので、図を見ても親に聞いてもなかなか理解できず、かなり時間がかかりました。でも、きれいでステキなコサージュを作ることができて、楽しかったです。早くみんなの胸元に輝くコサージュを見てみたいくなりました。

## 成長を感じたコサージュ作り

令和7年度横越小学校6年生保護者 加藤 央実

## 横

越小伝統のコサージュ作り。娘が6年生となり、いよいよ参加する時が来たのだなあ・・・と月日の流れの速さに驚きながら、染め付け作業のお手伝いをさせて頂きました。

作業当日、6年生の皆さんはそれぞれこうやってみよう「この方がいいかな?」と考えながら取り組んでいて、その姿に改めて成長を感じました。この間入学したばかりのような気がするのに、子どもの成長は

本当にあつという間ですね。

染まった布からコサージュを縫い上げる作業は、娘とお喋りしながら楽しくできて、とても良い思い出となりました。唯一無二の手作りコサージュが、子どもたちの門出を優しく彩ってくれることを大変嬉しく思います。



## 令和7年度 活動報告

①

一本木地区防災訓練 11月3日(祝)

二本木防災訓練に参加して

横越コミュニティ協議会 小野塚 智恵子  
副会長・防災士



## 二

本木自治会防災訓練に、今年度も横越コミュニティ協議会として参加しました。今回は過去に発生した地震の揺れを再現し体験できる「起震車」が登場！東日本大震災や関東大震災の揺れを体験することができました。

防災士部としては、防災仕事を担当。ペットボトルでランタンづくりをしました。ペットボトルにマジックで絵を描き、オリジナルのランタンを作りました。懐中電灯の光を水入りのペットボトルを使い、光を乱反射させ周りを明るく照らします。小さなお子さんは、夜間の急な停電に不安から泣いてしまうことがあると思います。普段からあそびの中にランタンの光を心の構えとして取り入れるのもオススメです。

毎年、避難訓練を行う自治会も増えていきます。継続的に訓練は有事の際に命を守る行動の助けになります。横越コミュニティ協議会防災士部は、そんな皆さんのお手伝いができればと思っています。「へらしの中に防災を」。

防災先進地視察研修 10月18日(土)

防災先進地研修に参加して

横越コミュニティ協議会 防災士 渋谷 義裕

## 昨

年10月18日にコミュニティ協主催で行われた防災先進地研修に参加しました。

最初は水書を学ぶことができる「三条水防学習館」次に中越地震の経験を学ぶことができる「山古志復興交流館おらたる」と「おぢや震災ミュージアムそなえ館」を訪問しました。これらの施設は7年前にも視察しましたが、新たな展示物や学びが有りました。後日開催された報告会では「横越の人は、災害にあったことが少ないので、防災に無関心な人が多いかも」などの意見もありました。しかし、油断せず「自然災害は繰り返す」ことを肝に銘じ、自分たちが住む地域の特性を確認して地域の防災訓練等に参加し、常日頃の備えをしておくことが重要です。





地下道清掃

6月21日(土)

## ピカピカ大作戦に参加して

中地区育成会会長 加藤 麻衣子

横

越コミュニティ協議会主催の地下道清掃に参加させていただきました。子ども達にとっては毎日通学路として利用している地下道の清掃。街灯カバーを洗っているところ「蜘蛛の巣がついているよ。」「しっかりと拭いたほうがいいよね。」と意欲的に手伝ってくれました。地下道であったエピソードもたくさん教えてくれました。一緒に参加した子ども達と交流できたことも良い経験でした。暑い中頑張った作業した後、みんなで食べたカレーは最高に美味しかったです！主催して下さったコミュニティ協議会の方々、参加して下さった教職員の方子ども達、本当にありがとうございました。育成会として来年度以降も是非協力させて下さい。

## 輝け！横越 ピカピカのまちづくり

横越小学校 主幹教諭 藤塚 律子

「お

はよう」先生たちも参加するの？と聞かれ、子どもたちの笑顔と元気な声でスタートをしたピカピカ大作戦。清々しい気持ちで清掃活動に向かうと、行き交う地域の皆さんにも声をかけられたり、地域の公園を誇りに思い大切にしている話を聞いたりすることができました。

清掃後には美味しいカレーライスをご馳走になり、和やかに語り合うたくさんの方の姿が輝いて見えました。ピカピカ大作戦は、単なる環境美化の掃除ではなく、横越地域を元気にするための「繋がりがづくり」であり「未来への投資」であることに気付かされました。横越への愛着を育む大切なイベントに参加させていただき、ありがとうございました。



## 街灯清掃

10月3日(金)

## 街をきれいにする大切さ

横越中学校1年 花沢 くるみ

私 は初めてピカピカ大作戦に参加しました。最初は軽い気持ちで清掃に臨みました。始めてみると、いつもよく見えていない街灯はとも汚れていて驚きました。街灯の光る所は少し黄ばんでいて、クモの巣が沢山ついていました。私はブラシや洗剤を使って一生懸命街灯を磨きました。最初とは見違えるほど綺麗になっていて、とても嬉しかったです。

この活動を通して、地域のためにできることは沢山あるという事が分かりました。これからも横越の綺麗さを保つために、積極的にこのような活動に参加していきたいなと思いました。



活動の後は、みんなで一緒にカレーランチ

## ピカピカ大作戦に参加して

横越中学校教諭 皆川 晴樹

ピ

カピカ大作戦に横越中学校の1年生約100名が参加しました。横越の街灯約90基を班に分かれて一生懸命綺麗に清掃していました。街灯の外側だけでなく、内側までブラシの使い方を工夫しながら汚れが落ちるように、男女協力して頑張っている姿が見られました。この活動を通して、生徒たちが地域のために活動していいこと、今までよりもさらに思ってくれたらうれい事です。

生徒たちの一生懸命頑張っている表情がキラキラしていて、地域に貢献するすばらしさを私も生徒たちから学ばせてもらいました。今年から横中職員となり、これから生徒たちと共に地域への貢献活動にさらに参加していきたいと思えます。



# 令和7年度 区長懇談会

開催日／令和7年9月5日

令和7年9月5日に区長懇談会が開催されました。これは地域の皆様から、地域での課題や問題点を出して頂き、江南区と共に考えていく会となっています。今回提示された問題と区からの回答を掲載します。何かご質問などありましたら、江南区役所地域総務課までご連絡ください。 担当：地域総務課 TEL025-382-4526



## 地域課題と課題の要旨

## 江南区からの回答

### 【地域課題①】中央環状道路について

横雲バイパスとの交差及び市道亀田-新津線の交差点はどのような形になるのか、また供用開始の時期はいつか伺いたい。

新潟中央環状道路と国道49号横雲バイパスとの交差点は、新潟中央環状道路が下側を通る立体交差になり、新潟中央環状道路と主要地方道新潟新津線との交差点は、新潟中央環状道路が上側を通る立体交差になります。供用開始の時期につきましては、既存の用排水施設の移設や、軟弱地盤への対応などに多くの時間を要しておりますが、早期供用を目指して取り組んでいきます。

### 【地域課題②】除雪に関して

- ① 除雪車の出動基準として「降雪量が10cm以上と予測される時」というのがありますが、私の住む沢海地域は区役所のある亀田に比べて倍近く雪が降ります。地域の実情を踏まえて除雪車の出動をお願いします。
- ② 沢海郵便局の前の通りから県道17号線へ出る坂のところまでは消雪パイプがなく、除雪路線からも外れているが、県道17号線を新津方面へ向かう人の多くがこの道を利用している実情があるので、除雪をお願いしたいです。

- ① 沢海地域は区役所周辺との降雪量の違いがあるのは認識しております。降雪時には沢海地域のパトロールを優先して行うとともに、地域の業者からも降雪量の情報を受けています。今後も各地域の状況の把握に努め、除雪路線ネットワークを考慮した江南区全体の除雪作業を行います。
- ② ご要望の道路は除雪計画路線になっていますので、引き続き除雪業者と連携を密にし、速やかな除雪に努めていきます。



### 【地域課題③】新潟市内の新交通システムについて

新潟市内の新交通システムについて、バス・BRT中心からLRTの導入にシフトアップして頂きたい。

本市では、平成24年度に「新たな交通システムの導入」を目指し、軌道交通であるLRTをはじめ、BRTや小型モノレールの3つを新潟駅や古町、鳥屋野湯開発エリアなどをルートとして比較検討を行いました。まずはバス交通をしっかりと支えつつ、ネットワークを維持することが重要と考えており、市民や来街者にとって「分かりやすく便利で快適な公共交通」を目指していきます。

### 【地域課題④】公共交通について

大きな不満はないのですが、より便利で住みやすい街になるようにという思いで、駅が近くにあるといいと思います。またバスの本数が少ないので、交通の便をよくしてもらいたいです。

国道49号から両川工業団地を優先区間として位置づけ工事を進めています。供用開始時期は未定ですが、早期供用を目指して取り組んでいきます。(東部地域土木事務所より回答)

### 【地域課題⑤】空き家問題について

空き家については、当地域も例外なく増加しています。空き家の廃墟化で、雑草や放置樹木の繁茂による害虫の多発や有害鳥獣の住み家による衛生環境の悪化、防犯や防火対策の不安を地域住民が抱えています。

また、近年では放置樹木の枝が、町道まではみ出し通行及び除雪の障害となり、町内会へ苦情として対応して頂いていますが、抜本的な対策を行わなければ解決しない問題だと思えます。当地域においても、一人暮らしの高齢者も多く、今後更に空き家が増えていくものと思われ、簡単に解決できる問題ではないと承知していますが、行政だけに課題を押し付けるのではなく、地域住民や町内会等と連携しながら問題解決に向けて今後空き家対策を行政としてどのように考えているのかお聞かせください。

- ・ 空き家の増加は、景観や生活環境の悪化、さらには防犯上のリスクを伴う重要な課題と認識しており、本市としても強い問題意識を持っています。
- ・ 空き家の増加が見込まれる中、対策をより一層強化していくため、令和7年度の組織改正において、住環境政策課内に空き家対策・活用推進室を新設しました。管理不全な状態にある空き家の所有者に対しては、早期に指導や勧告を行うなど、管理不全の解消に取り組むとともに、引き続き空き家の増加を防止するため福祉活動、地域活動、移住定住、住替え、子育てなどを目的とした空き家の有効活用を支援するための「空き家活用 推進事業」等の取り組みを通して、管理不全空き家とならない様に活用や売却等の後押しを進めていくと聞いています。また、今後も地域との連携、情報共有を大切にしながら、空き家の課題に取り組んでまいりますので、地域の皆さま方におかれましても、些細な問題のうちにお互いが連絡を取り合えるよう、日頃からの関係づくりにご協力をお願いします。

### 【地域課題⑥】横越中学校グラウンドにある照明スタンドについて

横越中学校の照明スタンドについて、老朽化が進み修理にも多額の費用が掛かるということで修理しないことになり、その後、グラウンドをつかうサッカークラブの保護者の方々が2023年に修理嘆願の署名活動をしました。中学校の部活動が令和8年度から地域移行となると、横越中学校のグラウンドも今後貴重な活動の場所となるかもしれません。活動は夜間に及びことも考えられる中、照明スタンドが使えないとなると困ると思うのですが、その後照明スタンドの件についてどうなったか教えてください。

横越中学校の照明設備は、教育活動で使用されていないことと、維持管理に多額の費用を伴うことから、令和5年度をもって学校開放事業での貸出を終了する予定でしたが、地域の皆様から照明設備の存続を求める要望書がいただいたことなどを踏まえ、使用できる状況にあるうちは貸出を継続することとしました。照明設備のあり方については、利用団体の皆様と要望書受領後も継続的に意見交換を続けてきました。今後、部活動の地域展開など、子どもたちの活動時間や場所の選択肢が増えることも踏まえ、引き続き利用団体の皆様と協議をしていきます。なお、部活動の地域展開にあたっては、地域クラブの活動場所について、これまで部活動をしていた時間帯(平日17:00～19:00、休日9:00～19:00)を「ジュニア専用枠」として学校施設を優先的に使用できるように調整しています。

【地域課題⑦】二本木寿橋交差点について

この交差点は変形T字路で朝晩になると大変混雑します。主要地方道5号線を新津から二本木交差点へ向かう路線が渋滞することが多い中で右折する際、左方向(二本木方面)から来る車が大変確認しづらく、交差点内を少し前へ出て確認するのですが、交差点の形状のためか、二本木から新津方面へ行く車に邪魔に思われて嫌な顔をされることが多々あります。交差点にカーブミラーの設置を希望します。

- ・二本木の寿橋交差点は信号機で制御された交差点で、道路管理上、支障は無いと認識しております。
- ・歩行者、直進車などを目視で良くご確認いただき、安全に走行するようお願いいたします。



7月・12月 フロアカーリング大会



4月26日(土) よこごしから音楽を



横越小中学校コミュニティスクール



9月26日(金) 横越地区座談会



令和7年度  
活動報告

②



新年あけましておめでとうございませう。今年も「午年」前進と飛躍の年であります。昨年は熊の出没や米価に明け暮れた年でありました。「コミ協」では、4月に地元NPOと協力して「よこごしから音楽を」を開催し、地域の方々に音楽を通して癒しの時間を提供しました。「コミ協清掃行事」「ピカピカ大作戦」では、横越小学校児童保護者、教職員の方々が、中地区育成会の皆さまや地元企業の皆さまのご協力のもと、地道清掃を実施。大変暑い中でしたが昼食にはみんなでカレーを頂きました。街灯清掃では横越中学校で「地域貢献の日」と定め学校行事として参加していただきました。また「ハッピーコサージュプロジェクト」は33年目となり、多くのボランティアさんのご協力により子どもたちや保護者の皆さま、教職員の皆さまと横越小学校の伝統を紡いでおります。他にもいろいろ活動をしてまいりましたが、これもひとえに江南区役所の皆さま、江南区社協の皆さま、地域の皆さまからのご協力があったのでありますこと



横越コミュニティ協議会  
会長 佐藤 正明

「馬九行く」  
うま くり

を、コミ協を代表して心から感謝申し上げます。

今年も春からハッピーコサージュプロジェクト・チューリップの花摘みが始まります。またピカピカ大作戦をはじめ各行事が飛躍の年となるよう役員会で企画してまいります。そして2026年がさまざまな事柄が「馬九行く」年となることを祈念いたします。

当「コミ協」ではこれからも地域活動推進や地域の課題解決に向けて活動をしてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「編集後記」



横越コミュニティ協議会  
事務局 山本卓也  
(えんではよごし)

この「コミ協だより」を作っていると、「もう1年たったんだな」と、時の流れを強く感じます。「字が違ふよ」「おれのはあちゃんがついてた!」など様々な声を聞くと「あ!みんな読んでくれてるんだな」とうれしく思います。どうしたら読んでもらえるか、コミ協の活動に興味を持ってもらえるかと考えながら編集しています。来年度もコミ協として小学校や中学校、地域の活動に関わっていきまが、どんな時にも楽しく活動していこうかなと思っていますので、横越コミ協をこれからもよろしくお願いたします。

※よごしコミ協だよりをご要望の方は、横越コミュニティ協議会事務局まで取りに来てください。

横越コミュニティ協議会